

根岸 コミ協だより

根岸地域コミュニティ協議会広報紙
第18号(平成31年3月10日発行)
発行: 根岸地域コミュニティ協議会

問い合わせ☆根岸地域コミュニティ協議会
〒950-1247 新潟市南区山崎興野290
電話/025-362-6135 FAX/025-362-6425
メールアドレス/changing.negisi@bz03.plala.or.jp

川と共に育ち、大地と共に育つ、ここが私たちの地域。
根岸地域に住む皆さんが、地域の人とのふれあいを大切
にし、共に支え合う心を持つことができる地域づくりを
目指します。

根岸地域コミュニティ協議会
ねぎし

協議会の運営・活動は、新潟市の補助金を受けて実施しています。



いももまじり
どんど焼き開催

1月13日(日)

伝統文化・地域活性化事業として、広域地域が協働で開催
(新潟市アグリパーク・根岸・鷺巻・大通コミ協) しました。

天候にも恵まれて大勢の来場者でたいへん賑わいました。

良い一年となりますように…



年男・年女の中から希望者を募り、点火しました。





「とば」の編み方にも先人の知恵が活かされています。



するめ
「寿留女」と書き縁起物

昨年から、藁や豆木殻などの調達や「とば編み」、竹の切り出しをして準備しました。各団体のスタッフの皆様方、ご協力ありがとうございました。



するめを焼くのは新潟県だけ？

他県では、お餅や団子が一般的だそうです。佐渡沖で大量に獲れることもあり、正月飾りや縁起物のひとつとして伝わったようです。



たくさんの方の参加者を安全に誘導

終りの頃には
暗雲が広がりましたが
虹が顔を覗かせて良い予感！



きのこのふるまひ行列



根岸小の子どもたち 田んぼの学校活動紹介



5月に植えた
苗もすくすく育
ちました。
9月に収穫です



● 稲刈り・ハザ掛け

学校田では一年間を通して5年生が体験学習をします。
根岸地区保全会、白根郷土地改良区、地域の皆さんから
お米作りの大変さと大切さを教えてもらいました。



● 脱穀

現代の機械作業とは
違い、昔の人は手作業
で大変だったな～



根岸地区地域交流会 《輪投げ大会》 11月11日(日)

根岸地区社会福祉協議会



地域のお茶の間として、
輪投げ大会が盛大に開催さ
れました。

個人戦で腕を競い合い、
賞品獲得! 和気あいあいと
元気いっぱい楽しい一日を
過ごしました。



★お★知★ら★せ★

根岸地域生活センター

◀ 図書コーナー ▶

平日 開館時のみ
読書や勉強スペースがあります。
お友達や地域の交流の場として
お気軽にご利用ください。



★ 掲示板をご覧ください



◀健康コーナー▶ 是非ご利用ください。

1階 自動血圧計

◀体力づくりコーナー▶

2階 エアロバイク・握力計

座って測れる体前屈を設置しています。

今 後 の 予 定

4月14日(日) ウォーキングと清掃ボランティア (桜道路)

詳細はチラシをご覧ください。



4月16日(火) 犬の狂犬病予防接種 14:40~15:20 根岸地域生活センター



根岸地域自主防災会

避難情報の名称について、新潟市では下記の名称で避難情報が発表されます。

自宅周辺の危険箇所や、とるべき行動についてご確認ください。

また南区内において、地震時の避難所開設は、

<震度6弱以上>一斉開設、<震度5強・5弱>状況を確認の上、避難者がいる場合は「指定緊急避難場所」として一旦受け入れ被害状況・避難者の状況により全部または一部を開設されます。



【変更前】		【変更後】	
危険度		そのときどうすればいいの？	
低	避難準備情報	避難準備・高齢者等避難開始	<ul style="list-style-type: none"> ●避難行動に時間を要する人… 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)は避難を開始しましょう。(避難支援者は支援行動を開始) ●通常の避難行動ができる人… いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。
	避難勧告	避難勧告	<ul style="list-style-type: none"> ●通常の避難行動ができる人… 避難場所への避難をしましょう。ただし、避難場所への避難がかえって危険であると判断できる場合は、屋内安全確保(安全を確保できる場所に留まる、又は屋内の2階以上の安全を確保できる高さに移動する)を行いましょう。
高	避難指示	避難指示(緊急)	<ul style="list-style-type: none"> ●すでに避難中の人… 避難行動を直ちに完了しましょう。 ●避難していない避難対象の人… 直ちにその場から避難をしましょう。ただし、外出することがかえって危険であると判断できる場合は、屋内安全確保を行いましょう。